

学年	教科	科目	教科書名	副教材名
中2	総合的な学習の時間	国際理解	なし	なし

1. 授業のねらい

- ・ 英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を養う。
- ・ 自分の考えや意見を英語で話せるように、表現能力を伸ばす。

2. 授業のすすめ方

- ・ 3名のネイティブスピーカーと日本人教員のティームティーチングの授業を受ける。
- ・ 1クラスを3分割し、通常の英語の授業で学んだ英語表現や海外で用いられる表現を実践的な場面を想定して総合的な練習をする。
- ・ 2月に実施するスピーキングコンテストに向けて、実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。
- ・ GLコースの生徒は10月に実施する研修に向けて、必要とされる会話力を養い、日本とは異なる文化の理解をする。

3. 学習上の留意点

- ・ 授業には積極的に参加し、大きな声で元気よくコミュニケーションを取る。
- ・ プリント類は各自でファイルを用意して、大切に保管する。
- ・ 課題には真剣に取り組み、期日を守って提出する。

4. 副教材・参考文献

なし

5. 評価の視点・テスト・課題等

- ・ 授業態度・宿題・課題の提出状況
- ・ 各学期の終わりに実施するネイティブとのインタビューテストや授業内のプレゼンテーション
※英語の評価に加味する。

6. 授業計画

期	月	単元名・学習項目	到達目標
一学期	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在時制を用いた表現 ・ 過去時制を用いた表現 ・ インタビューテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生で学習した表現の復習を兼ねて現在時制を用いて自己紹介をする。 ・ 不規則変化をする動詞に慣れる。 ・ 過去進行形を用いて会話をする。
	5		
	6		
	7		
二学期	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疑問詞を用いた表現 ・ 助動詞を用いた表現 ・ プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質問に対して自分の考えや理由を答える。 ・ 助動詞の意味を理解して使いこなす。 ・ ネイティブの指導のもと、説得力のあるプレゼンを行う。
	10		
	11		
	12		
三学期	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去時制を用いた表現 ・ スピーチコンテストの練習 ・ インタビューテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去時制の復習を兼ねて冬休みの出来事を発表する。
	2		
	3		